

## はじめに

スピリチュアルの世界は、いま、まさに新しい局面を迎えています。

1990年代までは、地球上に暮らすわたしたち人間が本来持つている能力、可能性というものは、ピュアな感性を持った一握りの有名アーティストの作品や生き様に隠喩的に表現されているような時代でした。2000年以降、インターネットの急激な普及により、宇宙の仕組みや、政治、貨幣、宗教、性、健康、食品、など多岐にわたるこの世の成り立ち、地球外生命体からのメッセージなどが、個人のブログという形で膨大な情報として流れました。爆発的に流行した「引き寄せの法則」で、思考を現実化させる仕組みやノウハウが広く世に知れわたりました。『スピリチュアル』という言葉も一般化したため、見えない世界の力を發揮するための資格ビジネスも定着しています。しかしながら、そんな局面もそろそろ終わりに近づいています。

なぜなら、『スピリチュアル』な能力は、靈感の強い特別な人間だけが使えるものでも、ある特定の資格によって活かされるものでもなく、誰もが生まれつき（持っているスピリチュアルな能力によつ

て、それぞれの世界（「パラレルワールド」）を創り、その中で生きていくと、多くの人が気づき始めたからです。そして、このようなちよつと不思議な話を一般人が実践し、効果を確認し、情報を共有することが普通に行われる時代となりました。筆者は無名の主婦です。離婚をきっかけに自分らしい幸せをこだわり求めようとして脱サラし、スピリチュアルの世界を探索して「空（くう）」も「孤独」も「年収200万円生活」も体験しました。そして地球上で人間として幸せに暮らすには、身近な人たちと優しさで結ばれた関係と、生活に困らないだけのお金があれば充分であり、それを叶えるのは努力や根性ではなく、宇宙の作用を使えばよいのだという気づきと、その仕組みは、家庭や学校、職場では教わらないというもどかしさに何年も悶々としてきました。

そこで、宇宙の大半を占める目に見えない潜在意識の世界の捉え方や、スピリチュアルの本質と使い方のコツを、実体験を交えてまとめたのがこの本です。

愛に満ちた豊かな人生を送りたいなら、「愛されたい」「お金が欲しい」と素直な内なる欲望を認めることがはじめの一步。それから、*グズ*の感情を乗り越えて（具体的な方法は本書をご覧ください）、愛やお金に執着が無くなると、しだいに安らにやめくもりに溢れた人間関係と、満足のいく経済環境に変容していきます（大富豪になれるということではありませんのでご注意ください）。

これからのスピリチュアル界は、地球外生命体、銀河系外意識などとのコンタクト情報が出回り、死後の世界を含めて人生設計をする時代に移り変わろうとする気配があります。「人生100年時代」を超えた「魂一万年時代」になるでしょう。けれども、たとえこの先どんな時代になろうとも、「歡び」「安らぎ」「幸福感」といった感情が軸となり、肉体と魂、自分と他人、この世とあの世とを繋げていくことが基本であろうと思います。地球上に暮らすわたしたちが愛とお金を手に入れて幸せに暮らすための源（本書では、これを主に「ゼロ・ポイント・フィールドのエネルギー」と表現しています）が、人間の知覚を超えた次元に、常に、共に存在していること、そして、このエネルギーの使い方が、拙いながらも少しでも伝わりましたら幸いです。